

如何ニ東洋ノ農民ノ思想ハ封建的ナルカトイフコトガワカルノナル
夫レカラ私共ハ盛岡ニ行ツテ縣廳ヲ訪問シテ石黒知事ト面会シテ種々
各地ノ窮乏状況ニ付テ詳細ナク話ヲ承ツタ。ソレヲ縣ノ御好意ヲ農村
ニ入ツテ生活状態ヲ見タ。

吾々ノ見タ農村ハ岩手縣全体ヨリスレバ中流ノ村デアツタ。國道筋ニ面
シタ小作人ノ中流ノ家庭ヲ見タノデアツタが此處ノ産數ハ全部販賣リ
テ數兩ハ一枚モナク又疊建具モナカツタ。食物ト云ハバ「ヒエ」ヲフル
衣服ハ「ボロ」ヲ着テ寝具ハ百年床ヲ藁ノ中ニモグツテ寝テ井タ。

コレが中産以下ニナルト「ヒエ」ニ分ニ「米又カ」七分ヲ混合シタハ「米又カ」
ノ代リニ藁ヲ入レテ食ツテ井ル。マルテ牛馬ト同一デアアル。

最近ヲハワラビノ根、ドンガリノ寒、水ノ皮草ノ根等ヲ食シテ井ル、石
年床ノ如キモ藁ノ代リニ木ノ落葉ヲ使用シテ井ル、又十和田湖、三
本木ニ行ク途中ハ藁ヲ切り入レテ飯ヲタイテ井ル。

青森縣西平内村ヲ見タ此處ハ二分作ガ家屋生活様式モ岩手縣ト大同小
異デアアル。又近頃薪木が無ク附近ガ皆官有林ノ木ヲ切ツテ井ル。官有林
ノ木ヲ切レルコトハ法ハ禁止サレテ井ルがドウモ切ラナケレバ生活ガ必
未ナイカラ仕方無イト云ツテ井タ。毎日生木バカリタクノ村ノ大

部分ノ者ハ眼ガ悪イトノコトデアアル。

次ニ青森カラニ里程離レタ津輕新庄ヲ見タ。

此處ハ特ニ甚ダシク家ノ中ニハ叔父ナク土間ノ上ニ「モミ」カララテ數イテ
其ノ上ニ万年床ガアル。此ノ附近デハ一日俄ラ依ツテモ三十位シカ儲
カラナイランイ。又此ノ村ノ人ノ話デハ十日間ノ内ニ叔父六人賣ツタ。

賣先ハ名古屋トノコトデアリ其ノ叔父カラ悲願ナ手紙ガ来テ井ルトノ
コトデアアル。叔父賣ツタ親ノ話デハ

「假令女中ニヤツテモ一月十日乃至十五日位シカ賣ハナイ。コレデハ八燒
石ニ水デアイル哉々ハ三百圓百ト銀ツタ金ガ銀シイノガ。國府婦人会
トカ其ノ他ノ団体デ叔父ノ身賣防止ヲ極力主張シテ井ルが何ニモナラ
ナイ。本當ニ身賣防止ヲナスノデアツタラソレ相当ノ金ヲ融通シテ
呉レ、ハ話モ解ルガ今ノ處デハ叔父ハ叔父賣ル以外ニ方法が無イト
ト又

「当地方デハ叔父より牛、馬、イカヲ主妻視サレテ井ル何故カト云フト牛マ
鹿カツタラ叔父子ガ出来ルト一年ニ八百圓乃至千円位ガ賣レルが叔父
シタラ三百圓乃至五百圓位デアアル。夫レデ牛馬馬ヲ賣ルヨリ叔父賣ル
タオカマシタ。牛馬ハ最良ニ賣ルモノトサレテ井ル。」